★どんな秋にしますか？

あれだけ暑かった夏も終わり、朝夕は寒いくらいの気候となりました。但馬の地にも秋の訪れを感じます。

「文化の秋」、「読書の秋」、「スポーツの秋」など、「〇〇の秋」という言葉がこの時期になるとよく耳にします。日が暮れるのが早くなり、夜長の季節がやってくるこの秋を、どんな秋にしますか？

毎日が忙しいと、中々心にゆとりが持てません。何かにチャレンジすることを考えたり、自分の生活を振り返ったり、新しい目標を立てたりすることが難しくなります。気づいたら知らないうちに冬になっていたというのもさみしいものです。せっかく秋が訪れたのですから、少し立ち止まり、どんな秋にするのか、考えて欲しいと思います。

3週間ぐらい前から一輪車を練習している子が1人いました。毎日、大休憩と昼休みにがんばって練習しています。今では手を離してかなり進めるようになりました。また、その姿を見てか、金曜日には5人以上の子どもたちが練習していました。一輪車の輪が広がって行っています。

また、同じく金曜日に、校庭で一生懸命逆上がりを練習する子がいました。以前できていたのが、最近うまくできなくなっていたので練習をしていたそうです。この児童たちを見て「スポーツの秋」だな、と感じました。

人間は、本当は常に自分を高めたい、成長させたいと思う動物です。その気持ちが、日々の忙しさによりかき消されていることがあります。そのためにも、少し立ち止まり2学期後半に向けて、自分を見直し、色々なことにチャレンジして欲しいと思います。

★台風23号から19年、メモリアルデー。

2004年10月20日に発生し、豊岡市や但馬地方に大きな被害をもたらした台風23号から19年が経ちます。20日の朝にはメモリアル集会を開きました。

防災担当の森田先生が当時の様子のスライドを見せてくれたり、気をつけること、大切なことなどを話してくれたりしました。

19年前に比べ、現在の方が異常気象と思えるようなできごとが多く発生しています。幸い、豊岡市に大きな影響を与える自然災害は起こっていませんが、毎年全国各地で大きな被害の台風や大雨が起こっています。いつ、豊岡で起こってもおかしくないことです。そのため、子どもたちに考えて欲しいこと、守って欲しいこと伝えました。

- 1 自分の命は自分で守る。
- 2 いざというときの準備（防災グッズ、避難場所、家族の集合方法、集合場所など）
- 3 台風23号を風化させない。メモリアルデーだからこそ、防災や当時の話などを家族で話し、次の世代に受け継いでいく。

自然災害ですので、どうしようもないことも起こります。しかし、人のちょっとした準備や注意で防げるものがあります。できるだけ事ができるようにすることが大切だと思います。

全国学力・学習状況調査結果分析と改善策

全職員で全国学力・学習調査の結果分析を行い、改善策を考えました。今年度の結果は、国語、算数共に全国、兵庫県の結果を下回りました。国語は兵庫県、全国の平均を10ポイント、算数では15ポイント離されています。算数では、問題によると正答率の全国平均が20%ほどの難問になると本校は正解者0という状況でした。

この状況を踏まえて、今必要とされる学力が身につくよう、授業改善を進めていきます。(○今身についている力、△課題)

国語・算数の結果より

	結果分析	改善策
国語	<p>○原因と結果など情報と情報との関係について理解しているかどうかをみることができる。</p> <p>○図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。</p> <p>○文の中で漢字を正しく使うことができる。</p> <p>△目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約することができる。</p> <p>△目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして、必要な情報を見付けることができる。</p> <p>△目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。</p> <p>※これらの原因として・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普段から目的意識を持った会話をしていない。 ・語彙の意味理解が乏しい。 ・問題の条件の理解ができていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料活用、説明文の読み取り方、要の技術を積み上げる様な授業を実施していく。 例：資料と言葉・問いと答え・キーワードと問題をつなぐ取り組みなどをおこなう。 理解しやすいように、絵や画像を使う等、視覚支援をおこなう。 ・語彙力の育成と言語活動の充実を図る。 ・今まで以上に読書活動を充実させる。 ・言葉遊び、聞き返し、説明など、教科横断的に取り組む。 ・作文など、制限時間・文字数制限・指定の言葉をつけるなど、条件をつけた文章を書く機会を増やす。
算数	<p>○正方形の意味や性質について理解している。</p> <p>○加法と乗法の混合した整数の計算をしたり、分配法則を用いたりすることができる。</p> <p>△情報量が多いため、何を聞かれているのかの問題把握、イメージ図を生かすことができる。</p> <p>△求め方を式や言葉を使って書くことができる。</p> <p>△比例と比例でない問題を区別して解くことができる。</p> <p>△普段と違う出題方式や慣れない選択問題でも解くことができる。</p> <p>△図形の定義を説明することができる。</p> <p>△大問題において、情報量が多くなっても情報を整理することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を整理する力をつけるために、情報を整理する意図を持った不必要な情報を含んだ問題に取り組みさせる。 ・式を立てた後、それぞれの数字が表すことについて考えさせる。 ・教えあったり、説明しあったりする活動を今以上に授業に組み込む。 ・表の変化を考えるために、この数の並びにはどんなきまりがあるのかを見つける活動を低学年(数直線の学習など)から取り入れる。 ・他教科でも、表をつくる活動を経験させる。 ・算数用語とそれが表す意味を定着させるために、普段の授業の中のまとめの時間に、算数用語と図を対応しながらまとめる。 ・基礎学力の定着はもちろん、発展的な問題にもチャレンジする機会を設定したり、学んだことを他学年に発信したりするなど、学習意欲が高まるような活動を行う。

質問紙より

★全国平均、県平均より上のもの

- ・自分には良いところがある人の割合。
- ・家で計画を立てて勉強している人の割合。
- ・読書が好きな人の割合。
- ・家で30分以上読書する人の割合
- ・地域の行事に参加している人の割合
- ・地域や社会を良くしてみたいと思う割合
- ・困ったときに先生や学校にいる大人に相談できる人の割合。

★全国平均、県平均より下のもの

- ・将来の夢や目標を持っている人の割合。
- ・算数の授業の内容がよくわからない人の割合。
- ・国語の問題、すべてを最後まで粘り強く取り組む人の割合。
- ・算数の問題、すべてを最後まで粘り強く取り組む人の割合
- ・学校に行くのが楽しいと思う割合。
- ・家で1時間以上学習している人の割合。

※あてはまる、どちらかといえばあてはまるを合計した数。

まとめ

学力の面で国語、算数共に全国、県の平均を下回った。その原因を考えてみます。

1 練習量の不足

- ・授業の中で、問題の意図や仕組み、解き方は理解できても、同じような問題を授業の中で解き、定着させる時間が十分でない。

2 家庭学習の問題

- ・家庭学習に時間の少なさが顕著である。計画的に勉強していると感じてはいるが、量的、質的に不十分であることが予想される。

3 将来の目標に関して

- ・学習に対する意欲を考えると、将来の夢や目標を持っていない状況が質問紙の結果から見えてくる。「〇〇になりたい」、「△△な資格を取りたい」、「××な学校に行きたい」等、目標を持つと、学習に対しての意欲が変わってくる。また、色々な面で自分に自信がないのか、結果から見られる。選択肢のうち「あてはまる、どちらかといえばあてはまる」のうち、多くの問題で、「どちらかといえば・・・」を選んでしまう。何事にも自信が持てるようになることが必要である。

この結果は6年生だけのものですが、算数に関しては他の学年でも苦手としている児童が多かったりするなど課題は多くあります。上記の改善策以外にも何か、取組をおこなって行きたいと思います。

★11月の行事予定★

日	曜	学 校 行 事	日	曜	学 校 行 事
1	水	夢ふうせん スーパー昼休み	16	木	A L T 授業 サタコース会議 2年（江原湖畔劇場）14:00
2	木	A L T 授業	17	金	オープンスクール（2～4校時） 1・2年:運動遊び
3	金	【文化の日】 お城まつり	18	土	オープンスクール（2～4校時） ミニ発表会 お弁当の日 一斉下校14:30
4	土		19	日	
5	日		20	月	【振替休業日】
6	月	交通立ち番 町たんけん（2年）	21	火	交通立ち番 A L T 授業
7	火	A L T 授業	22	水	
8	水		23	木	【勤労感謝の日】
9	木	A L T 授業 ようこそ先輩（6年出石中体験入学）	24	金	児童集会 クラブ活動
10	金	全校朝会 委員会活動	25	土	但馬小学生バンドフェスティバル（和田山ジュピター）
11	土		26	日	
12	日		27	月	
13	月		28	火	
14	火	A L T 授業	29	水	代表委員会
15	水		30	木	
		12月20日 期末懇談会 12月22日 終業式			1月 9日 3学期始業式

オープンスクール、学校評価、 保護者の皆様、お世話になります。

10月26日、11月17日、18日にオープンスクールを行います。子どもたちの日常の学習の様子や、マラソン大会、ミニ発表会など普段とは違う頑張りの様子を見ていただけたらと思います。大勢の方に来ていただけることを期待します。

また、年2回、学校評価を行っていますが、11月に第1回を行います。保護者の方々の意見をもとに、より良い学校作りにするためのものです。ご協力よろしくお願ひします。